

平成 27 年度水質の測定結果

1 測定内容

(1) 測定項目

[公共用水域]

- ア 健康項目：砒素など 27 項目
- イ 生活環境項目：生物化学的酸素要求量(BOD)など 12 項目
- ウ 要監視項目：農薬など 26 項目
- エ その他の項目：銅など 11 項目

[地下水]

- オ 環境基準項目：砒素など 28 項目
(※ 28 項目のうち、アルキル水銀は総水銀が検出された場合に測定する)
- カ 要監視項目：農薬など 20 項目

(2) 測定地点数

公共用水域				地下水
河川	海域	湖沼	計	
190	51	1	242	138

(3) 測定回数

[公共用水域]

環境基準点においては基本年 12 回、その他の地点においては基本年 4 回実施しました。

[地下水]

基本年 1 回実施しました。

2 測定結果

環境基準として定められている健康項目と生活環境項目についての測定結果は次のとおりです。

(1) 公共用水域

ア 健康項目

80 地点（河川 76 地点、海域 4 地点）で測定を実施したところ、表 1 のとおり、砒素について 2 地点、ほう素について 1 地点で環境基準を超えており、環境基準達成率は 96.3% で、経年的にはほぼ横ばい傾向で水質は概ね良好な状況でした。

図 1-1 は、岩戸川水域の 4 地点の砒素の昭和 47 年以降の経年変化を示しています。平成 22 年度以降は減少傾向にありますが、依然として環境基準超過の状態が続いています。図 2-1 は測定地点を示しています。

図 1-2 は、小丸川上流の 1 地点の砒素の昭和 49 年以降の経年変化を示しています。平成 21 年度に環境基準を超過して以降、ほぼ横ばいで推移していましたが、平成 24 年度から環境基準を達成しています。図 2-2 は測定地点を示しています。

表 1 環境基準を達成しなかった地点及び測定項目

水域名	河川名	地点	項目名	年平均値 (mg/L)	基準値 (mg/L)
岩戸川	土呂久川	東岸寺用水取水点	砒素	0.031	0.01
	土呂久川	岩川用水取水点	砒素	0.036	0.01
石崎川	石崎川	石崎橋	ほう素	1.4	1

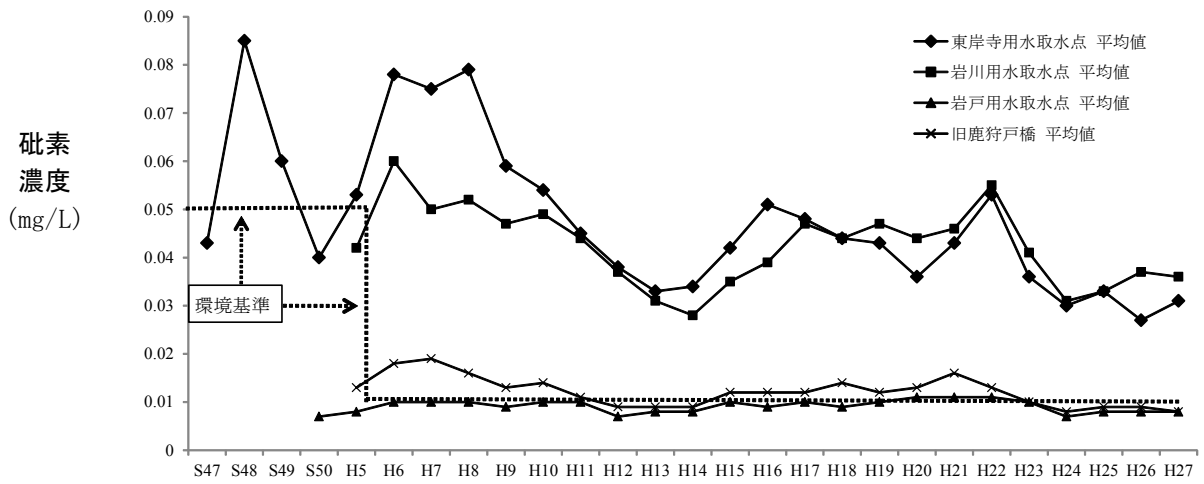


図 1 - 1 岩戸川水域の砒素濃度経年変化
 (*環境基準：平成4年まで0.05mg/L, 平成5年より0.01mg/L)

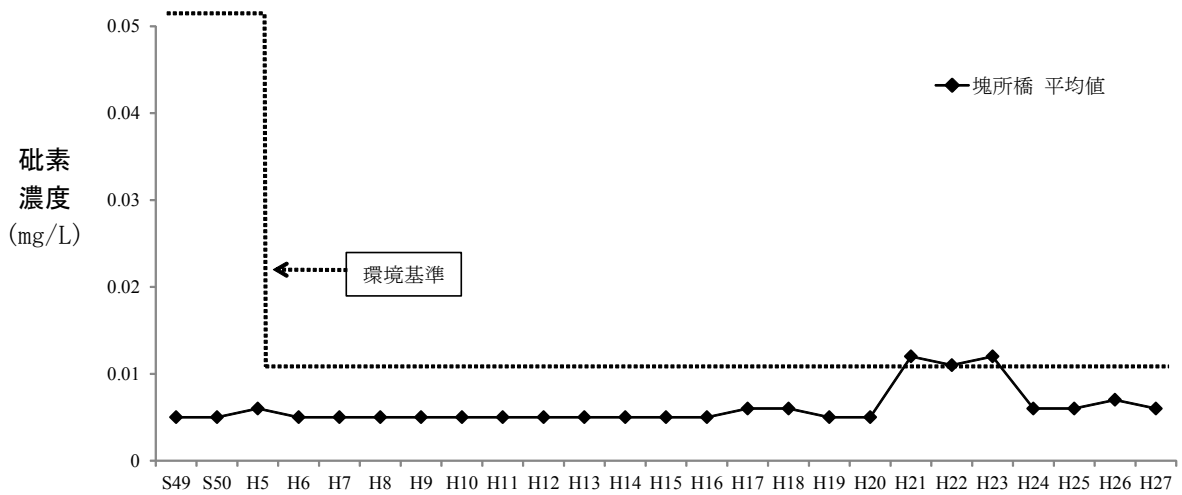


図 1 - 2 小丸川上流(塊所橋)の砒素濃度経年変化
 (*環境基準：平成4年まで0.05mg/L, 平成5年より0.01mg/L)

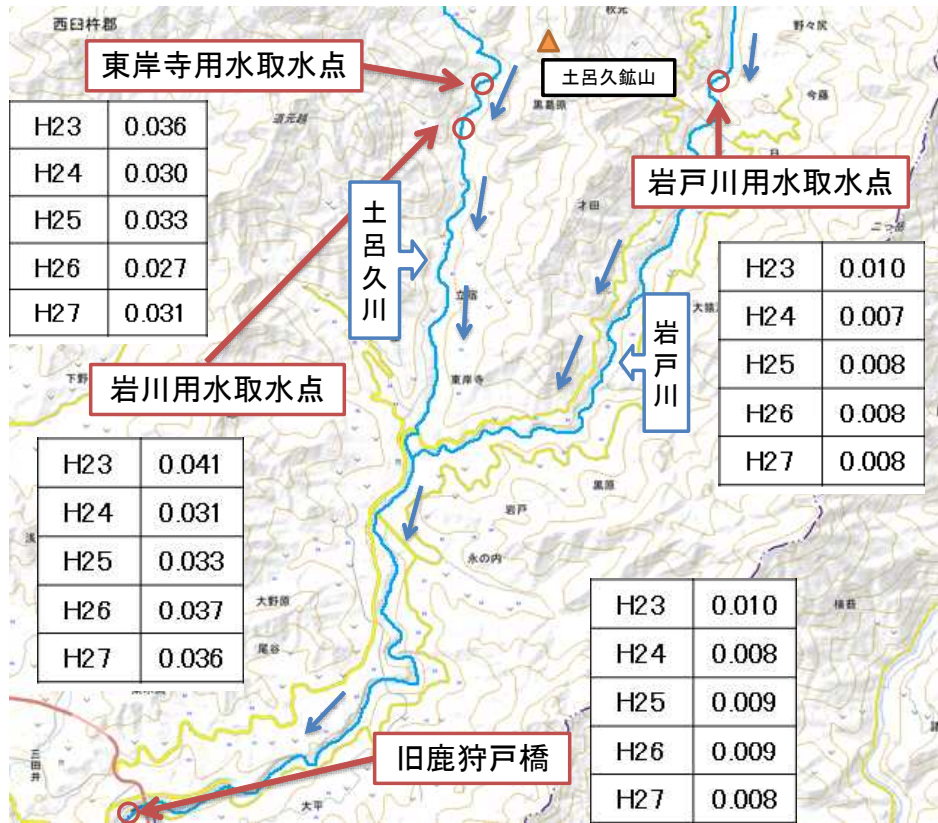


図2-1 岩戸川水系測定地点における過去5年間の砒素の測定結果（単位:mg/L、環境基準:0.01mg/L）
 注）国土地理院地図（当該ページのURL）をもとに宮崎県環境管理課で作成したもの



図2-2 小丸川上流測定地点における過去5年間の砒素の測定結果（単位:mg/L、環境基準:0.01mg/L）
 注）国土地理院地図（当該ページのURL）をもとに宮崎県環境管理課で作成したもの

イ 生活環境項目

河川汚濁の代表的指標であるBOD及び海域汚濁の代表的指標であるCODは、環境基準類型のあてはめられた89水域（河川79、海域10）全ての水域で、環境基準を達成しており、水質は概ね良好な状況でした。

環境基準達成率は100%となり、図3のとおり全国の達成率と比較して大きく上回り、近年高い水準を保っています。

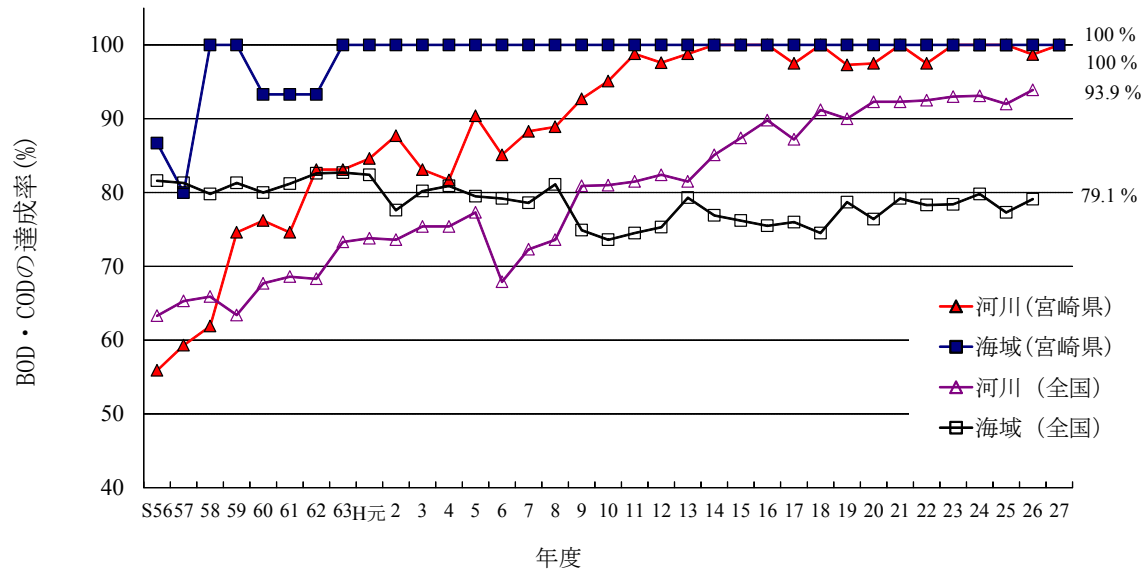


図3 河川・海域の環境基準（BOD、COD）の達成率の推移

(2) 地下水

ア 概況調査

地域の全体的な地下水質の把握のために県内を5Kmメッシュに区切り実施するメッシュ調査と、有害物質を使用している（または過去に使用していた）事業場及びその周辺について実施する有害物質使用事業場周辺調査があり、メッシュ調査において1地点が環境基準を未達成でした。

イ 継続監視調査

過去に環境基準を超過していた地点（井戸水）の継続的な監視のために行う継続監視調査において、20地点で環境基準を未達成でしたが、これまでと大きな変動は見られませんでした。

調査名		調査地点数	基準未達成地点数	内 容 ※（ ）内は平成26年度結果
概況調査	メッシュ調査	47	1	1地点で環境基準を未達成 〔 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 1（1） 〕 ※（ ）は平成26年度の基準未達成地点数
	有害物質使用事業場周辺調査	36	0	全地点で環境基準を達成（全地点で環境基準を達成）
	定点調査	2	0	全地点で環境基準を達成（全地点で環境基準を達成）
	計	85	1	
継続監視調査		53	20	20地点で環境基準を未達成 〔 砒素 3（3） 砒素及びふっ素 1（0） 揮発性有機化合物 11（12） 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 5（4） 〕 ※（ ）は平成26年度の基準未達成地点数

全調査地点について

- **メッシュ調査 47地点**
- **有害物質使用事業場
周辺調査 36地点**
- **定点調査 2地点**
- **継続監視調査地点
53地点**

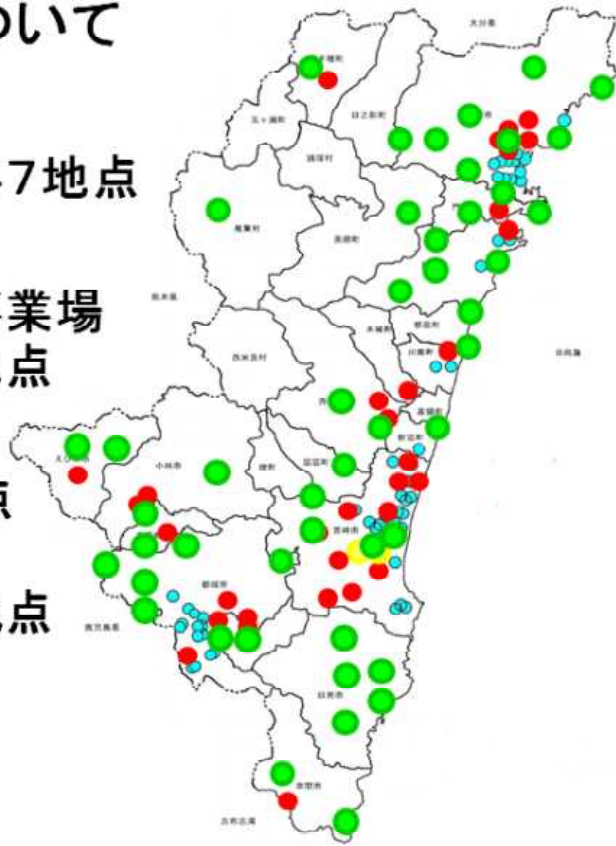


図1 地下水調査採水井戸状況（全体）

メッシュ調査について

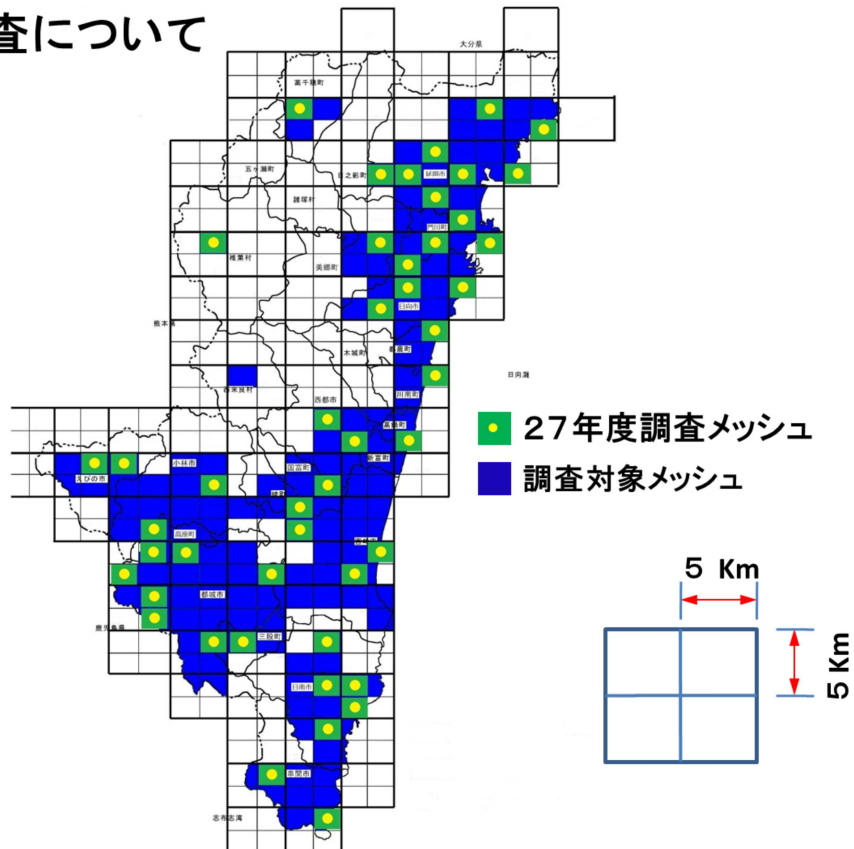


図2 メッシュ調査採水井戸状況